給付を受けた者の月ごとの実人員のそれぞれの合計数からこの表中市町村の項第七号2に規定する方法によつて算定した当該都道府県の区域内の市（福祉事務所設置町村を含む。以下この号において同じ。）に係る被生活保護者等の数のそれぞれの合計数を控除した数に、別表第二の二に定める当該扶助に係るそれぞれの率を乗じて得た数（表示単位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）の合計数とする。

［3～5　略］

1　密度補正に用いる密度は、次の算式ア、算式イ、算式ウ、算式エ(1)、算式エ(2)、算式エ(3)及び算式オにより算定した数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

算式ア

$$\alpha \times B \times \frac{12.659}{A}$$

算式アの符号

［略］

α　次の算式によつて算定した率（小数点以下３位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）

算式

$$\frac{(a-b) \times 12 \times 0.25}{c} \times \frac{1.021}{168.572}$$

｛(a－b)×12×0.25｝／cに整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。

［略］

算式イ

［｛B×1.060＋C×1.987＋D×1.325＋E×1.325＋F×1.987＋G×1.987＋H×1.325＋I×1.325＋J×11.921＋K×7.947＋L×11.921＋M×7.947＋(N＋O＋P＋Q)×0.662＋(R＋S＋T＋U)×0.662＋(V＋W＋X＋Y)×3.974｝×0.994］／A

B×1.060、C×1.987、D×1.325、E×1.325、F×1.987、G×1.987、H×1.325、I×1.325、J×11.921、K×7.947、L×11.921、M×7.947、(N＋O＋P＋Q)×0.662、(R＋S＋T

七　社会福祉費　人口

給付を受けた者の月ごとの実人員のそれぞれの合計数からこの表中市町村の項第七号2に規定する方法によつて算定した当該都道府県の区域内の市に係る被生活保護者等の数のそれぞれの合計数を控除した数に、別表第二の二に定める当該扶助に係るそれぞれの率を乗じて得た数（表示単位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）の合計数とする。

［3～5　同上］

1　密度補正に用いる密度は、次の算式ア、算式イ、算式ウ、算式エ(1)、算式エ(2)、算式エ(3)及び算式オにより算定した数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

算式ア

$$\alpha \times B \times \frac{11.955}{A}$$

算式アの符号

［同左］

α　次の算式によつて算定した率（小数点以下３位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）

算式

$$\frac{(a-b) \times 12 \times 0.25}{c} \times \frac{1.023}{159.563}$$

｛(a－b)×12×0.25｝／cに整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。

［同左］

算式イ

［｛B×1.135＋C×2.128＋D×1.418＋E×1.418＋F×2.128＋G×2.128＋H×1.418＋I×1.418＋J×12.766＋K×8.511＋L×12.766＋M×8.511＋(N＋O＋P＋Q)×0.709＋(R＋S＋T＋U)×0.709＋(V＋W＋X＋Y)×4.255｝×0.978］／A

B×1.135、C×2.128、D×1.418、E×1.418、F×2.128、G×2.128、H×1.418、I×1.418、J×12.766、K×8.511、L×12.766、M×8.511、(N＋O＋P＋Q)×0.709、(R＋S＋T

七　社会福祉費　人口